

具体的な問題を足がかりにしよう

1 66個のリンゴを、できるだけ余りが少なくなるように、子どもたちに同じ個数ずつ配りました。次に、75個のミカンも、できるだけ余りが少なくなるように、子どもたちに同じ個数ずつ配りました。すると、どちらも余った個数は同じでした。子どもの人数を求めるために、次の①～⑥の手順で考えました。空らん **ア** ～ **エ** にあてはまる数を答えなさい。

- ①まずリンゴを、できるだけ余りが少なくなるように、子どもたちに同じ個数ずつ配る。
- ②ミカンも、リンゴと同じ個数ずつ配る。この時点では、リンゴよりもミカンの方が余りは多い。
- ③ミカンの余りから、リンゴの余りと同じ個数を取り除くと、残ったミカンは子どもの人数で割りきれぬ。
- ④したがって、子どもの人数は **ア** の約数である。
- ⑤その約数のうち、**イ** と **ウ** は 66 と 75 を割って余りが出ない。
- ⑥したがって、子どもの人数は **エ** 人である。

2 750 と 975 をある2けたの整数で割ったところ、どちらも割り切れず、余りが等しくなりました。750 と 975 を割った2けたの整数を求めなさい。

3 108, 180, 228 の3つの数がある2けたの整数で割ったら、どれも割り切れず、余りが等しくなりました。この3つの数を割った2けたの整数を求めなさい。